

## 平成31年度 大分県立図書館スクールサービスデー 実施要項

### 1 趣旨

県内の小中学校および義務教育学校・高等学校の児童生徒を対象に、月曜休館日を利用して県立図書館が所蔵する多様な図書等の資料を使い、学年・学級単位で貸切状態の県立図書館において調べ学習を行うことで、児童生徒が課題解決の有効な方法を理解し、情報活用能力を向上させることを支援する。

併せて、学校図書館活用教育の推進につなげるとともに、市町村立図書館の取組を促進する。

### 2 受入可能日（実施日）

①5/20月、②6/17月、③9/2月、④9/30月、⑤10/21月、⑥11/18月、⑦1/20月

### 3 場所

大分県立図書館

1階：第1研修室～第6研修室、学習室

2階：調査相談・郷土情報室、子ども室、一般資料室、視聴覚ホール

### 4 実施内容

#### (1) オリエンテーション

・図書館の使い方や必要な本の探し方、調べ学習の進め方等について学習する。

#### (2) 調べ学習活動

・テーマにそって、課題解決のために必要な資料を収集する。

・学校の指導のもと収集した資料を整理する。

※資料の探し方、図書の紹介等、図書館司書が適宜支援する。

### 5 調べ学習活動の3コース

A：通常型…学校の学習（自分たちが設定したテーマ）に基づいた調べ学習を行う

B：プログラム提供型…県立図書館が提供するプログラムを実施する

コース / 対象	分	内容	事前準備等
A【学校の調べ学習】 対象（小・中・高）		学校の学習の中で絞り込まれたテーマや課題について、県立図書館を活用し調べ学習を行う。 ※レファレンス、データベース、検索機の活用	テーマ設定
B-1【調べもの対戦】 対象（小・中）	60	4名前後のチームに分かれ課題に挑戦する。図書資料等を使い、協力して答えを探し、先に正解にたどりついたチームを勝ちとする。ふりかえりと解説から、調べ方の“コツ”を学ぶ。	クイズ・課題（県図書が例示）の決定
B-2【調べものクイズ】 対象（小のみ）	60	数人のチームまたは個人で課題に挑戦する。図書資料等を使って調べ、制限時間内になるべく多く正解することを目指す。	クイズ・課題（県図書が例示）の決定

※A型は、実施の3日前までにテーマ（課題）の一覧を県立図書館へ提出する。

※B型は、事前協議で難易度等について調整した後、児童・生徒が取り組むクイズや課題を学校の担当者が決定し、一覧を県立図書館へ提出する。

※オリエンテーション（図書館の使い方説明）やバックヤード見学と合わせて実施すると、より効果的な活動となる。

### 6 対象

県内の小学校（第3学年～第6学年）、義務教育学校、中学校、高等学校の児童生徒

## 7 利用上の留意点

- (1) 調べ学習の受け入れは、原則として学年・学級単位とする。
- (2) 事前に調べ学習活動のコースを設定し、県立図書館に連絡するとともに、次の事項に留意する。

### 【Aコース：小・中・高 対象】

- ①調査対象が一つのテーマ（似かよったテーマ）に偏らないための調整。
- ②テーマに基づき、適正な調べ学習の班（人数・班数）の編制。
- ③可能な限り、当館ホームページの所蔵検索を使用し、調査内容に応じた資料の事前確認。

### 【Bコース：小・中 対象】

- ①県立図書館との協議による課題等の難易度及び活動時間等の調整。
- ②クイズ・課題等の決定（難易度・問題数・模範解答）。
- ③個人活動及び班活動かの選択及び適正な活動班（人数・班数）の編制。

## 8 申込方法

- (1) 1ヶ月前までに「申込書」にて申込みこと。直接・郵送・FAXでの申込可。  
※下記ファイルを県立図書館ホームページからダウンロードして利用する。  
スクールサービスデイ申込書：ファイル形式（[PDF]・[Word]）
- (2) 利用可能日（休館日）を確認すること。
- (3) 申込の受付は原則先着順とするが、学校規模や当館の行事等により、変更をお願いする場合がある。
- (4) 当日の利用に関する詳細については、担当間で打ち合わせ（電話等）を行う。

## 9 問い合わせ・申込先

大分県立図書館 学校・地域支援課 図書館・学校支援担当 担当者：立川 由美 〒870-0008 大分市王子西町14番1号 電話：(097)546-9978 FAX：(097)546-9985 メール：tatsukawa-yumi@pref.oita.lg.jp
--